

## 米国・ワイオミング州、大規模送電線建設計画が進展<sup>1</sup>

新エネルギー・国際協力支援ユニット

新エネルギーグループ

米国・ワイオミング州で2つの大規模送電線建設計画が進展している。

TransWest Express<sup>2</sup> 送電線プロジェクトと Gateway West<sup>3</sup>送電線プロジェクトで、前者はワイオミング州の風力発電電力を電力需要の大きいカリフォルニア州等、近隣の州に送電することを目的としている。後者は老朽化した既存の電力グリッドの近代化を目的としているが、前者と同様の目的も有している。

TransWest Express 送電線はコロラド州、ユタ州を経てネバダ州に至る約 1160km の高圧直流（600kV）送電線で 3,000MW の送電容量を持つ。本年7月、環境影響報告書（案）が提出され、パブリックコメントに付された。操業開始は 2017 年を予定している。プロジェクト事業者は TransWest Express 社<sup>4</sup>で、建設コストは 30 億ドルと見積もられている。

Gateway West 送電線はワイオミング州からアイダホ州に至る、約 1,600km の高圧交流（500kV と 230kV）送電線で、1,500MW の送電容量を持つ。4 月に最終環境影響報告書が提出され、パブリックコメントを経て 11 月に送電線の大部分の区間の建設許可が出された。プロジェクトの遂行は Idaho Power 社と Rocky Mountain Power 社が共同で当たる。

ワイオミング州の風力資源量は 552GW と全米第 8 番目の大きさであるが、州内の電力需要が小さいことから、2012 年末の累積風力発電導入量は 1.4GW と全米 14 位に留まっている。しかしながら、現在、5.7GW の風力発電プロジェクトが計画されており、TransWest Express 送電線建設プロジェクトの進展に伴い、今後、カリフォルニア州を始めとする近隣諸州に向けた風力発電開発が進展すると見込まれている。

2011 年、米国の西部電力系統調整委員会（Western Electricity Coordinating Council<sup>5</sup>）は、当該地域で計画されている大規模新規送電線建設プロジェクトの計画プロセスと経済性を評

<sup>1</sup> 本稿は経済産業省委託事業「国際エネルギー使用合理化等対策事業（海外省エネ等動向調査）」の一環として、日本エネルギー経済研究所がニュースを基にして独自の視点と考察を加えた解説記事です。

<sup>2</sup> <http://www.blm.gov/wv/st/en/info/NEPA/documents/hdd/transwest.html> 参照

<sup>3</sup> <http://www.gatewaywestproject.com/> 参照

<sup>4</sup> <http://www.transwestexpress.net/scoping/docs/TWE-who.pdf> 参照

<sup>5</sup> 米国の西部 14 州およびカナダ、メキシコの一部も含む地域の、電力システムの信頼性向上と電力グリッドの相互連結の推進を目的としている。<http://www.wecc.biz/Pages/Default.aspx> 参照

価し、10 Year Regional Transmission Plan<sup>6</sup>を発表した。この中で、ワイオミング州の風力発電電力はカリフォルニア州へ最も費用効率の高い再生可能エネルギー電力を供給できるとしている。

送電線建設プロジェクトは多くの利害関係者の調整に時間を要する。また、大規模送電線建設の場合、複数の連邦省庁・州当局による複雑手続きが必要となる。これらのことから送電線建設計画は遅延することが多い。

オバマ政権は再生可能エネルギーの導入をサポートする送電線建設と、送電線グリッドの信頼性向上を重点政策の一つとしている。2011 年、大規模送電線計画の検討を迅速に行うため、連邦省庁 9 機関<sup>7</sup>により送電即応チーム (Rapid Response Team for Transmission<sup>8</sup>) が結成され、7 件<sup>9</sup>の送電線プロジェクトが選定された。上記 2 つのプロジェクトはこれ等のプロジェクトに含まれている。

TransWest Express 送電線プロジェクトの最終環境影響報告書は 2014 年に発行され、建設工事が開始される予定である。

お問い合わせ : report@tky. ieej. or. jp

---

<sup>6</sup> [http://www.wecc.biz/library/StudyReport/Documents/Plan\\_Summary.pdf](http://www.wecc.biz/library/StudyReport/Documents/Plan_Summary.pdf) 参照

<sup>7</sup> ホワイトハウス環境問題委員会 (CEQ)、内務省、農務省、エネルギー省 (DOE)、商務省、国防省、環境保護庁 (EPA)、連邦エネルギー規制委員会 (FERC)、及び、歴史的遺産の保存に関する諮問委員会 (Advisory Council on Historic Preservation)

<sup>8</sup> <http://www.whitehouse.gov/administration/eop/ceq/initiatives/interagency-rapid-response-team-for-transmission> 参照

<sup>9</sup> <http://trackingsystem.nisc-llc.com/etrans/utility/Search.seam> 参照